

# 信濃毎日新聞

号外

発行所 信濃毎日新聞社  
長野本社  
〒380-8546 長野市南県町657番地  
電話(026) 受付236-3000  
編集236-3111 販売236-3310  
マーケティング(広告)236-3333  
松本本社  
〒390-8585 松本市中央2丁目20番2号  
電話(0263) 代表32-1200  
報道32-2830 販売32-2850  
営業(広告)32-2860  
©信濃毎日新聞社 2025年

購読のお申し込み  
フリーダイヤル  
0120-81-4341  
信濃毎日新聞デジタル  
<https://www.shinmai.co.jp>

# 長野市長選 5氏の争い

## 選挙戦スタート 26日投開票



長野市長選立候補者(右から届け出順)

小泉 一真 59 無新  
作家・ユーチューバー(元)市  
議・県職員・足立区職員◇早  
稲田大中退

平本 浩一 59 無新  
経営コンサルタント(元)世界  
銀行職員◇英オックスフォー  
ド大院修

荻原 健司 55 無現①  
市長(元)参議院議員・県教育  
委員・県スキー連盟副会長◇  
早稲田大卒

草間 重男 75 無新  
無職・長野五輪記念学校設  
立準備者(元)福祉施設職員・会  
社員◇山形大卒

野々村 博美 68 無新  
無職・共産党県委員・党長  
水地区副委員長(元)市議◇信州  
大医療技術短大卒

任期満了に伴い19日告示された長野市長選は  
届け出が締め切られ、新人で前市議の小泉一真  
氏(59)〓西和田、新人で経営コンサルタントの  
平本浩一氏(59)〓北石堂町、現職で1期目の荻  
原健司氏(55)〓石渡、新人で元福祉施設職員の  
草間重男氏(75)〓小諸市東雲、新人で前市議の  
野々村博美氏(68)〓三輪〓の無所属5氏による  
選挙戦が確定した。長野駅前再開発などのまち  
づくりや子ども施策、物価高対策などを巡り論  
戦が始まった。投開票は26日。

小泉氏は長野駅善光寺口で第一声を上げた。  
一部住民の苦情で廃止した青木島遊園地を巡る  
市の対応を批判。長野駅前再開発では公共性の  
確保に取り組みとし「子どもが泣かない、周辺  
自治体に負けない市をつくる」と訴えた。

平本氏は七瀬南部の事務所での第一声で「市  
民が苦しむ物価高の対策に予算を使うべきだ」  
と訴えた。五輪施設改修などに多額を支出する  
現状を批判し、データセンターなど新産業誘致  
で高賃金を実現し若者の活躍を促すとした。

荻原氏は市役所前で第一声。1期目に注力し  
た子育て施策に加え、企業誘致や商店の魅力向  
上などで経済振興を図るとアピールし、202  
7年の善光寺御開帳などを機に「世界を代表す  
る観光都市に生まれ変わらせる」と述べた。

草間氏はJR篠ノ井駅前前で第一声。長野冬季  
五輪の交流活動「一校一国運動」の意義などに  
触れ、「観光・平和都市の長野をつくっていき  
たい」と訴えた。市民の声を市政に反映するた  
め、対話の機会の充実にも取り組むとした。

野々村氏は権堂町での第一声で市政の抜本的  
な転換を主張。駅前再開発の見直しや公共交通  
の充実、学校給食無償化などを掲げ「税金を箱  
物行政でなく市民の命や暮らしを守るために使  
うべきだ」と訴えた。共産党の推薦を得た。

市長選と同日程で告示された市議補選(欠員  
2)も届け出が締め切られ、新人6氏による選  
挙戦が確定した。

18日現在の有権者数は30万6504人(男14  
万7759人、女15万8745人)。